# 求めたのは、新世紀を創る作業性。

狭い現場もらくらく旋回、便利な後方超小旋回機。 新油圧システムと新エンジンの相乗効果で、いっそうの大作業量と低燃費を実現。

後端旋回半径 1,290 mm



# 大作業量と低燃費を実現

#### 溢れる作業性能

新開発エンジン (インタークーラ付きターボエンジン) の採用と油圧システムの効率 化により、アクチュエータの高速化を実現。 作業量が大幅に増加しました。

# 作業量5%アップ

(対従来機ZAXIS、Pモードダンプ積込みテスト時)
※実際の作業では、作業内容により異なる場合があります。

### パワフル、低燃費「Eモード」

低燃費かつ作業ができるマシン。エンジン回転、エンジントルク、油圧を効率よく制御し、燃費効率と作業量を両立。作業量は、従来機ZAXISのPモードと同じでありながら、燃費を大幅低減しました。

## 燃費12 %低減

(従来機ZAXIS Pモード 対 新型ZAXIS Eモード ダンブ積込みテスト時) ※実際の作業では、作業内容により異なる場合があります。

#### 旋回力アップ

管埋設工事などの溝掘り、旋回押し付け作業がしやすくなり、さらに傾斜地での旋回性能も向上しました。

●旋回力9 %アップ (対従来機ZAXIS)

#### けん引力アップ

新走行モータの採用および新油圧システム により、けん引力が増加。ステアリング時や 登坂時においてパワフルに走行できます。

●けん引力8 %アップ (対従来機ZAXIS)

## 先進の油圧効率化技術

従来機より定評のある、軽快な操作感覚が得られる油圧システムを踏襲。旋回独立回路とショックレス機構を採用。旋回複合性と応答性を向上させ、土羽打ち作業・転圧作業も効率よく行えます。

#### アーム引き動作スピードアップ

アーム回路に旋回独立3PVポンプを採用。 単独スピードはもちろん、水平引きなどのフロントスピードを向上しました。

#### スピードセンシング制御【NEW】

油圧馬力制御にスピードセンシング方式を採用。作業負荷によるエンジン回転数の増減に対応した、油圧ポンプの吐出量を制御。エンジン馬力を有効に使用し、燃費低減にも貢献します。

## クリーン&パワフル、そして低燃費。新世代エンジン

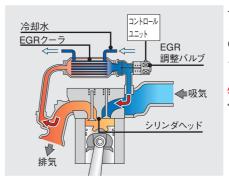
新排出ガス規制基準値クリア

#### インタークーラ付きターボエンジン【NEW】



新開発したインタークーラ付きエンジンの 採用で、高出力化と高効率化を実現。先進の 電子制御を随所に適用し、優れた環境性能 と高出力を両立したエンジンです。

#### クールドEGR\*システム【NEW】

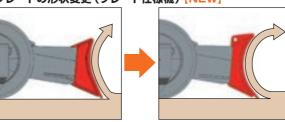


一度燃焼させた排出ガスの一部を吸入空気 と混合し、再燃焼させる機構です。燃焼室内 の酸素濃度を抑制することとEGRクーラに より燃焼温度を下げることで、高出力を確保 しつつ大気汚染物質であるNOx(窒素酸化 物)の排出低減と低燃費を実現します。

\*EGR:Exhaust Gas Recirculation (排出ガス再循環)

## 排土性能の向上

#### ブレードの形状変更 (ブレード仕様機) [NEW]





ブレード形状の変更により、排土を無駄なくブレードの前面に押し出します。

※図中の機種名は、従来機と新型機を区別するため、型式で明記しました

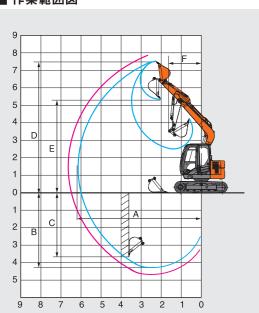
〈記号の説明〉【NEW】: 当社新技術 【特許】: 特許取得 【特許出願中】: 特許出願申請中 5

## ■ 仕 様

	☑ 式	ZX75US-₃
運転質量	kg	7,200
機体質量	kg	5,800
標準バケット容量		
山積容量	新 JIS m³	0.28
	旧 JIS m³	0.24
平積容量	m³	0.21
標準シュー幅	mm	450 グローサシュー
性能		
接地圧	kPa(kgf/cm²)	31 (0.32)
旋回速度	min-1(rpm)	10.5 (10.5)
走行速度 高/低	km/h	5.0 / 3.1
登坂能力	% (度)	70 (35)
最大掘削力		
新 JIS	バケット kN(kgf)	55 (5,600)
	アーム kN(kgf)	38 (3,900)
旧 JIS	バケット kN(kgf)	47 (4,800)
	アーム kN(kgf)	36 (3,700)
エンジン		
		いすゞ AU-4LE2X
形式		ターボ(インタークーラ)付き直接噴射式
定格出力	kW/min-1(PS/rpm)	40.5 / 2,000 (55 / 2,000)
総行程容積	L(cc)	2.179 (2,179)
油圧装置		
油圧ポンプ形式		可変容量形ピストン式×3
主リリーフ弁セット圧	MPa(kgf/cm²)	作業時:26.0 (265), 走行時:31.4 (320)
旋回油圧モータ形式		定容量形ピストン式× 1
走行油圧モータ形式		可変容量形ピストン式X 2
駐車ブレーキ形式		機械式
油類の容量		
燃料タンク容量 (軽油)	L	135
作動油タンク容量	L	全量100/(タンク基準レベル56)
エンジンオイル容量	L	12.1
排出ガス規制届出情報		
特定特殊自動車の車名及び型	式	目立 X75US-3
特定原動機の名称及び型式		いすゞ 4LE2XCUA

〈注〉バケット容量と最大掘削力は新JIS と旧JIS を併記しました。 ・単位は、国際単位系 (SI) による表示です。( )内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

## ■ 作業範囲図



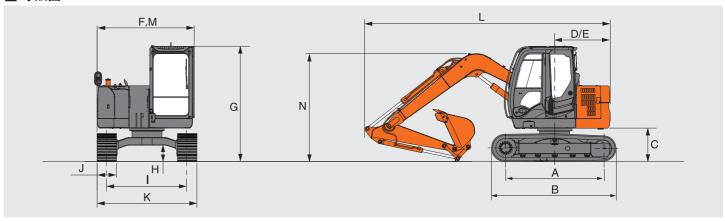
〈注〉図はZX75US-3です。

## ■ 作業範囲

- 17米和四				
型式	ZX75	5US-3		
	1.62 m 標準アーム	2.12 m ロングアーム		
A 最大掘削半径	6,430	6,920		
* B 最大掘削深さ	4,110	4,610		
* C 最大垂直掘削深さ	3,670	4,220		
* D 最大掘削高さ	7,210	7,610		
*E最大ダンプ高さ	5,120	5,510		
Fフロント最小旋回半径	1,810	2,170		

〈注〉\* 印はシューラグ高さを含みません。

# ■ 寸法図



■寸 法 単位:mm

	型式	ZX75US-3
Α	タンブラ中心距離	2,290
В	クローラ全長	2,920
*C	旋回体後部下端高さ	760
D	後端長さ	1,290
Е	後端旋回半径	1,290
F	旋回体全幅	2,250
G	キャブ高さ (輸送時全高)	2,690
*H	最低地上高	360
- 1	トラックゲージ幅	1,870
J	シュー幅	450
K	クローラ全幅	2,320
L	全長	5,870
М	全幅	2,320
N	ブーム高さ	2,600

〈注〉・\* 印はシューラグ高さを含みません。 ・各仕様の基本装備品装着時の値です。

## ■各種バケット

	容量 m³		幅 mm		爪数	ZX75US-3	
	山積 新 JIS(旧 JIS)	平積	サイドカッタ 無し	サイドカッタ 含む	本	標準アーム 1.62 m	ロングアーム 2.12 m
	0.13 (0.12)	0.11	360	450	3	©	0
	0.17 (0.15)	0.13	450	550	3	0	0
ホウバケット	0.19 (0.17)	0.15	490	590	3	©	0
<b>ポッパッット</b>	0.23 (0.20)	0.17	560	650	3	©	0
	0.28 (0.24)	0.21	660	750	4	標準◎	0
	0.33 (0.29)	0.24	770	860	5	©	×
	0.23 (0.20)	0.17	560	650	3	©	0
ホウバケット補強付き	0.28 (0.24)	0.21	660	750	4	©	0
	0.33 (0.29)	0.24	770	860	5	0	×

18 19